

地震保険啓発動画を徳島県に寄贈

～地震被害に備えるには地震保険について正しく理解することが大切です～

日本損害保険協会 中国・四国支部 徳島損保会（会長：川口 晋・損害保険ジャパン株式会社 徳島支店長）は、南海トラフ地震による大きな被害が想定されている徳島県に対し、9 月 24 日（木）に徳島県民向けの地震保険啓発動画を寄贈いたしました。

地震による被害を受けると、生活を再建するために、まとまった資金が必要になります。地震保険は、その被災後の生活を支える経済的な備えの一つです。

寄贈にあたり、川口 損保会長から、「地震保険は、政府と損害保険会社が共同で運営する制度であり、地震を避けることができない中で、被災後も徳島の地を離れずに新たな生活をスタートしていただくための経済的な備えとして重要である。本動画を活用して徳島県と連携しながら、県民の皆様へ地震保険について正しく理解していただき、加入の促進に努めていきたい。」との挨拶がありました。

その後、後藤田 正純 知事から、「本県の地震保険付帯率は 77.6%と全国平均を上回るものの、まだ 2 割以上の方が未加入の状況。地震保険の重要性を広く発信するため、いただいた動画は県庁のデジタルサイネージや各種イベント、SNS 等で積極的に活用させていただきます。」とのお礼のお言葉がありました。

日本損害保険協会 徳島損保会では、引き続きと徳島県と連携しつつ、県民の安全・安心のために、防災・減災に関する啓発・教育取組みを推進してまいります。



地震保険啓発動画目録の贈呈
（左：後藤田 知事、右：川口 損保会長）



懇談の様子
（左：後藤田 知事、右：川口 損保会長）



地震保険啓発動画

※動画は以下 URL または二次元コードから閲覧いただけます。

URL: <https://www.youtube.com/watch?v=mpPW-6v6gSs>

二次元コード:

